

活き活きと輝き、誇れるまちの今をあなたに届ける

広 Public Relations 報 Since1962 湯 前

<https://www.town.yunomae.lg.jp/>
[まちの情報誌ゆのまえ]

球磨郡市広報紙研究協議会合同特集

未来につなぐレール

10 The Monthly
Oct. 2018
Vol.448

特集2 里宮神社と軽巡洋艦球磨

～70年の時を経て、戻ってきた守護神～

特集3 地域おこし協力隊リポート「湯前音頭」

踊り継がれる湯前愛

地域を支えるくま川鉄道

私たちの生活を支えているくま川鉄道。利用者減に歯止めをかけ、このレールを未来へつなぐために挑戦を続けています。

廃線の危機を経験

くま川鉄道の前身は、大正13年（1924年）に開通した旧国鉄湯前線です。平成元年（1989年）10月1日から人吉温泉駅〜湯前駅の24.8キロを、人吉球磨地域の市町村などが出資する第三セクター「くま川鉄道株式会社」が運営しています。

山々に囲まれた球磨盆地を走る湯前線は、豊富な森林資源を生かし、木材を載せた貨物列車が毎日のように運行した時期がありました。しかし、トラック輸送の発達や安価な外国産木材などの需要に押され、多良木〜湯前間、続いて人吉〜多良木間の貨物列車が次々と廃止。列車の利用者も自動車の普及とともに減ってきました。湯前線自体も廃止の方針が決定。湯前線は国鉄分割民営化後に発足したJR九州に移管されましたが、あくまでも廃止することが前提でした。

くま川鉄道の利用者の大部分を占めるのは、沿線の高校に通う学生たちです。通学生の利用が多い湯前線を残そうと地域住民が協力し、存続運



▶木材を載せ湯前線を走る蒸気機関車（福井弘さん提供）

動を沿線地域で展開。地域住民の支援もあり、行政と民間が出資する第三セクターでの存続が決まり今に至ります。

利用者減少を打破するために

人吉球磨地域の重要な公共交通「くま川鉄道」はことし30年目を迎え、旧湯前線開通から94年を数えます。くま川鉄道開業当時は年間140万人を超える利用者数でしたが、近年はピーク時の半分程度に。経営も発足当時から赤字が続ぎ、人吉球磨10市町村の拠出や寄付金による基金も底をついています。現在は、人吉球磨10市町村の経営安定

未来につなぐレール

この特集は、人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りました。

人吉〜湯前間をつなぐくま川鉄道は、ことし10月1日で開業30年目を迎えました。開業以来、高校生の通学や住民、観光客の交通手段としての重要な役割を果たしていますが、利用者は減少し続けています。

くま川鉄道株式会社や沿線地域では、お得な乗車券の販売計画やさまざまなおもてなしに取り組み、これから先もくま川鉄道を残そうとしています。

今回は、くま川鉄道の歴史や魅力を紹介。くま川鉄道の魅力を感じる旅に出掛けてみませんか？

化補助金で赤字を補っている状況です。

現状を打破しようとするくま川鉄道株式会社では、地域と一緒に頑張ってさまざまな事業に挑戦してきました。平成26年には観光客を増やそうと観光列車「田園シンフォニー」を導入。おかげで幸福駅（あさぎり町）や湯前駅では、行政や民間と協力しながらカフェや民間など沿線の魅力を充実の演出など沿線の魅力を充実。川村駅（相良村）などでは、地域住民の協力を得て、鉄道利用者へのおもてなしにも力を入れています。

過去と現状を知り未来へ

くま川鉄道がこれからも人吉球磨地域の公共交通機関として存続していくために。私たち住民一人一人がくま川鉄道の魅力を見つめ直し、鉄道や沿線の魅力を再発見し、利用をし続ける必要があります。

球磨川第四橋梁（相良村、錦町）や湯前駅舎など19件の施設は、国の文化財に登録されています。文化としての価値や観光面の魅力がたくさんあるくま川鉄道。次のページでは鉄道沿線の魅力を紹介します。

くま川鉄道株式会社の永江社長に話を聞きました。

INTERVIEW



くま川鉄道株式会社
ながえ ゆうじ
永江 友二 取締役社長

地域と人と時をつなぐ鉄道に

くま川鉄道は、高校生や沿線に住む住民にとって重要な交通手段です。この鉄道を残すには、地域の人の協力がが必要です。鉄道がなくなり街が衰退した地域はたくさんあります。鉄道がなくなると、確実に人口減少につながります。街を盛り上げるためにも、各地域のイベントにくま川鉄道を絡めてもらい、地域と連携して街の活性化につながればうれしいです。

ことし開業30年目を迎えたくま川鉄道では、日頃の感謝を込めたお得な乗車券や貸切列車の運行を計画中です。一人でも多くの人に乘っていただきたいと考えています。人吉球磨地域が発展してきたのは、鉄道のおかげです。くま川鉄道はこれからも地域と人、時をつないでいきます。

くま鉄沿線おすすめマップ

知っているようで知らないくま鉄沿線。駅員さんお勧めや「インスタ映え」スポットを紹介します。鉄道に乗って出掛けましょう！



人吉駅前「衣装処 Kira 8」でお気に入りの浴衣にチェンジ！
☎35-6080



あでやかな浴衣に身を包み、歴史ある青井阿蘇神社を楽しむ



おかどめ幸福駅から徒歩1分、テラス席が設けられている「黒豚キッチン KUMAKURO」では、ランチをしながら目の前に列車が走るぜいたくを満喫
☎45-6604



人吉球磨地域で育てられた黒豚を使ったメンチカツのホットサンド



人気の番茶ジェラート



人吉温泉駅から徒歩5分、「町家ギャラリー立山」でカフェタイム。四季を感じる庭を眺めながらくつろぐ。和を満喫できる空間
☎24-0866



木上駅周辺の田園風景



MOZOCA ステーション 868



川村駅と肥後西村駅の間にある球磨川第四橋梁を走ると、球磨川へとそそぐ川辺川を一望できる



相良藩願成寺駅～川村駅間 森のトンネル

まるで「森のトンネル」のように、美しくアーチを描く木々



川村駅のおもてなしべっぴんたい。「土・日曜、祝日に川村駅でお待ちしております！」



湯前駅へと向かう途中に見える市房山と彼岸花▶

▼新鶴羽駅はくま鉄社員総出で作った竹の駅舎。ほかにはないおもむき



新鶴羽駅の竹駅舎



東多良木

多良木

東免田

公立病院前

あさぎり

おかどめ幸福

木上

一武

肥後西村

川村

相良藩願成寺

人吉温泉



とっても大きいナチュラル多良木店のジャンボメロンパンはカスタードもたっぷり(要予約)
☎42-2262



ホットドックセット 500円はテイクアウトも可能



あさぎり駅前の「La・Porta」。テラス席で秋の風を感じながら一休みできる
☎080-8578-1997



ユノカフェの濃厚なガトーショコラとフルーツソーダ
☎43-4888



湯前駅から約500m、アーチ型の下町橋と美しい自然が心を癒す

湯前駅レールウイング内にあるユノカフェをはじめ、庄籠製菓舗、兼田製菓舗、おかしのいえなど食べ歩きがお勧め。駅周辺はランチも豊富

自転車での沿線散策もお勧め！

折り畳んで専用の袋に入れた自転車は、列車内に持ち込むことができます。サイクリングロードがくま川鉄道と並行しているので、列車と自転車を利用して沿線を散策してみませんか？

※朝夕は通学生で車内が混み合うため、状況によっては持ち込みを断る場合があります。詳しくはお問い合わせください。

問合せ くま川鉄道株式会社
(☎23-5011)



観光列車 田園シンフォニー運行情報

運行日 土・日曜、祝日
運行ダイヤ 人吉温泉駅：午前11時1分発
→ 湯前駅：午後0時26分着
料金 片道：大人2,500円、小学生以下1,650円
往復：大人3,000円、小学生以下1,900円
予約方法 電話で予約してください（平日午前10時～午後4時）。予約は乗車日の1カ月前から受け付けます。ホームページからも予約できます。
予約・問合せ 予約センター（☎32-9857）

未来につなぐレール

あなたの利用でレールはつながる

くま川鉄道の開業から30年。大正13年の旧国鉄湯前線開業から数えると、100年近く走り続けているこの鉄道は、これまで多くの人たちを運び、乗った人の数だけさまざまなドラマを生み出しています。

鉄道は各駅間の地域をつなぐことで、行かないと分からないその土地の魅力を知ることができ、車内や降りた土地で人との交流が生まれ、かつて利用していた頃を思い出し、時の流れを感じることが出来ます。これがその鉄道の魅力です。

現在、くま川鉄道では、一人でも多くの人に乘ってもらうため、さまざまな魅力づくりに取り組んでいます。しかし、利用者が増えない課題を抱えている事実は変わっていません。この鉄道を守り、次の世代に残していくためには、人吉球磨地域、皆さんの協力がが必要です。

まずは、くま川鉄道を利用することから始めてみませんか？ あなたの乗車や思いが、鉄道と地域の未来をつくっていくはず



くま川鉄道で乗車を楽しむ中村さん親子（五木村）

くま鉄30周年記念企画！

来年10月1日で開業30周年を迎えるくま川鉄道株式会社では、30周年記念としてことし10月1日からさまざまな企画を計画しています。この機会に家族や友人と一緒にくま川鉄道に乗ってみませんか？

開業30周年記念ヘッドマークをつけて運行しています

取り付け期間
9月29日（土）～
2019年10月1日（火）

取り付け場所
くま川鉄道の車両の連絡扉（1両2カ所）に取り付け
※シール式



◀ヘッドマークデザイン

くま川鉄道30周年記念サービスを開始しました

内容 くま川鉄道1日乗車券を協力店舗や団体などで提示すると、お得なサービスが受けられます。

期間 9月29日（土）～2019年10月1日（火）
※協力店舗など詳しくはお問い合わせいただくか、くま川鉄道のホームページをご覧ください。

問合せ くま川鉄道株式会社（☎23-5011）

ホームページ <https://www.kumagawa-rail.com/>



レールがつなぐストーリー

一人一人、乗客のストーリーをつなぎ、人との絆や地域の魅力を教えてくれるくま川鉄道。人も思いも乗せてこれからも走り続けます。

くま川鉄道を利用する人たちの声



優しさあふれる「いってらっしゃい」

人吉温泉～多良木まで通学に利用
橋本 龍太郎さん
(人吉市、多良木高3年)

通学で人吉温泉駅から多良木駅までの区間を利用していますが、始発は多くの学生が乗車し、ほぼ満員の状態です。定期券の確認をしてもらう駅員さんから毎日、「いってらっしゃい」「忘れ物ないね」など優しい言葉を掛けてもらえるのがとてもうれしいです。母も多良木高校出身で、鉄道を利用していたと聞いています。僕もくま川鉄道があったから、これまで多良木高校に通うことができたと思うので、これからも地域のために存続してもらいたいです。



たくさんの出会いが生まれた24年間

多良木～人吉温泉まで通勤に利用
柳川 テル子さん
(多良木町)

平成6年から通勤で利用しています。くま川鉄道ではたくさんの出会いがあります。高校生は遠くから私を見つけて席を譲ってくれるし、卒業した子と久しぶりに会うと「結婚したよ」なんて言ってくれたり、観光客に沿線を案内したら絵手紙を送ってくれたりと楽しいです。くま川鉄道は便利です。車を持っている友達にも勧め、一緒に温泉に行っています。安心してお酒も飲めるし(笑)。高齢者にとってなくてはならない交通手段です。くま川鉄道をいつまでも続けてほしいです。



将来の子どもたちのために走り続けてほしい

高校生時代に通学手段として利用
尾方 奏女さん（水上村）
子どもたち（左から汰星君、いとみちゃん、といろちゃん）

高校生の頃、くま川鉄道を利用していました。車内では友達といろんな話をしたり、車両先頭からの景色を眺めたりした思い出があります。高校卒業後は利用する機会がありませんでしたが、長女が3歳の時に観光列車に乗りました。久しぶりの利用でしたが、子どもとずっと外を眺め、車だと見過ごしてしまふような人吉球磨の田園風景をゆったりと楽しめました。将来、通学で利用することになる子どもたちのためにも、これからもくま川鉄道に走り続けてほしいです。



弟が教えてくれた、くま川鉄道やふるさとの価値

帰省のたびに乗車するくま鉄ファン
高崎 美智子さん
(東京都＝球磨村出身)

くま川鉄道が開業した頃、私はすでに大学生で人吉球磨を離れていました。ふるさとを走るこの鉄道の魅力に気付いたのは、鉄道ファンだった亡き弟のおかげです。弟は私が実家に帰るたびにいつもあちこちに連れていってくれて、くま川鉄道や肥薩線の魅力や歴史を教えてくださいました。毎年、東京の日比谷公園で開催される「鉄道フェスティバル」に私も応援に行きますが、くま川鉄道のブースはいつも大人気です。大切な地元の足「くま川鉄道」、帰省のたびに乗るのが楽しみです。



市房山神宮里宮神社宮司

工藤 維春さん(62=下城)

戦後70年、時は動いた

日本では、漁船など小さな船でも神様をまつる習慣があります。軍艦の中にも「艦内神社」があり、軽巡洋艦は、艦名と由来のある神社の神様を守護神にしていました。

1941年に太平洋戦争が始まり、球磨はフィリピンで参戦。現地で米軍にとらわれていた日本の民間人80人を救助しました。ソロモン、シンガポール、インドネシアなどにも舵を取りました。

魚雷命中、138人が戦死

1944年1月11日、対潜水艦の演習で、駆逐艦「浦波」と一緒にマレーシアのペナンを出港。マラッカ海峡でイ

ギリス潜水艦の「タリー・ホウ」が球磨を見つけ、魚雷7発を発射。球磨は舵を大きく切ったものの、右後部に2発の魚雷を受けました。積んでいた魚雷に誘爆し、船は沈没。乗組員約450人のうち138人が戦死しました。球磨型の軽巡洋艦は、球磨のほか4艦あり、名前は多摩、北上、大井、木曾。北上以外の4艦が戦没しています。

平成26年5月、球磨を含む多くの沈没船が、国外のサルベージ業者によって、引き上げられました。スクラップとして転売することが目的でした。世界中が「戦死者の墓をあばくような許されない行為」として非難。その後、球磨の残骸がどうなったのかは明らかになっていません。



1920年に造られた軽巡洋艦「球磨」。市房山神宮の神様を守護神にしていたことが3年前に判明した(写真=里宮神社提供)

特集2 里宮神社と軽巡洋艦「球磨」

～70年の時を経て、戻ってきた守護神～

町の氏神様として知られる市房山神宮里宮神社(工藤維春宮司)。縁結びや農作物の豊作をつかさどるだけでなく、武の神様としても敬われてきました。74年前の太平洋戦争中、海の底に沈んだ旧日本海軍の軽巡洋艦「球磨」。その守護神として艦内に祭られていたのは市房山神宮の神様でした。

日本最速艦の誕生

1918年、日本海軍は性能の良い米軍の軍艦に対応するため、高速性と攻撃力を強化した「球磨型」の軽巡洋艦を造り始めました。2年後に長崎県佐世保市で、その一番艦となる球磨が完成。大きさは全長162.1メートル、全幅14.17メートルで5500トン。「世界のビッグ7」と呼ばれた戦艦「長門」より1万馬力も強い9万馬力で、当時日本最速の36ノット(時速66キロ以上)を誇りました。4基8門の魚雷や7つの主砲など強い武装も備えていました。

球磨はそのスピードを生かし、主に人や物を輸送しました。完成後すぐにシベリア出兵のために日本兵を護送し、その後、中国の黄海付近をパトロール。1932年に広島県呉市で改装し、カタパルトと水上偵察機を搭載。以降も輸送や、艦隊の指揮をとる「旗艦」としての役割を果たしました。

沈没船が引き上げられて1年後の平成27年6月、里宮神社を訪ねた大分県の研究者が、大正14年11月12日に発行された広島県の「呉新聞」を持参。その記事の内容から、戦後70年間不明だった球磨の艦内神社が、初めて明らかになりました。まるで球磨と運命をともにした138人の無念の思いが事態を動かしたかのようでした。それから、里宮神社では球磨の沈没日の1月11日に慰霊祭を執り行うようになりました。海の底に沈んだままの守護神が70年ぶりに神社へ戻ってきました。

遺族会館に資料を展示

球磨との関係が判明してから、里宮神社には関東、関西からも参拝者が訪れています。工藤さんは「遠くの地のたった一つの神社を参拝することはめつたにない。訪れた人たちは強い思いを持っていて。私も話を聞いたり、話しかけたりしている」と参拝者の気持ちを汲み取ります。

現在、拝殿となりの遺族会館で、軽巡洋艦球磨記念館(仮)として球磨にかかわる資料を展示しています。「過去を知る機会は今も少なくない。どうやって、祖先が国を守ってきたか、知る機会をつくってもらったことはありがたいし、必要なことだと思う」と工藤さんは歴史を知ることの大切さを説きました。

軽巡洋艦球磨の歴史

- 1920年8月31日 長崎県佐世保市で完成
- 1922年8月～1941年12月 日本海で日本兵を護送、中国の黄海付近でパトロール
- 1932年 広島県呉市で改装、カタパルトを装備し、水上偵察機を搭載
- 1941年12月～翌年8月 フィリピンで太平洋戦争に参戦
- 1942年9月～1944年1月 ソロモン、シンガポール、インドネシアなどでパトロール・輸送
- 1944年1月11日 イギリス潜水艦「タリー・ホウ」の攻撃を受けてマラッカ海峡で沈没



1

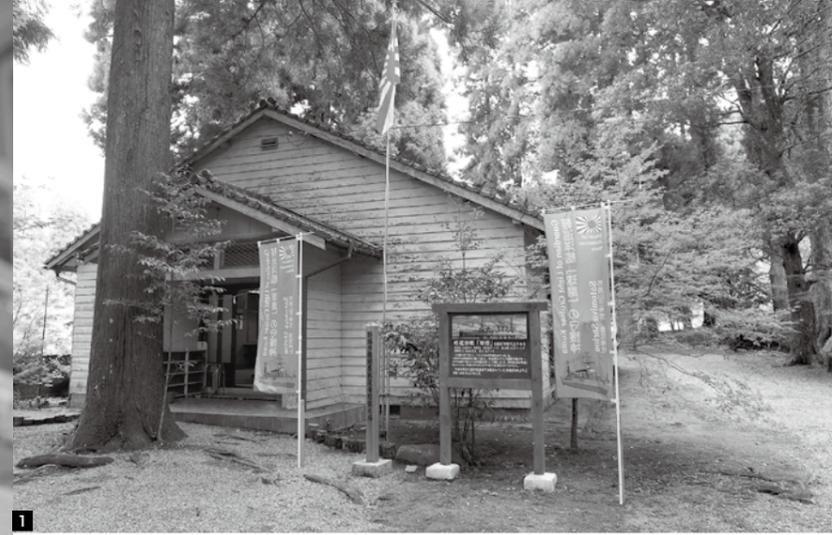
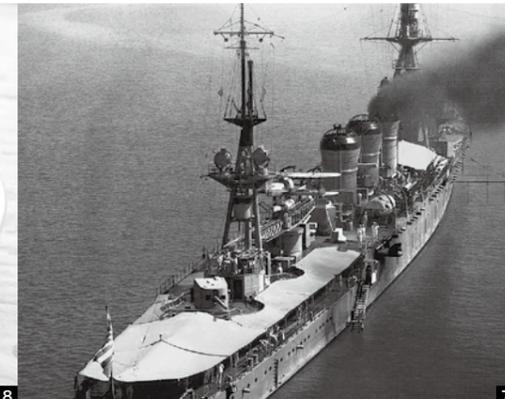
海軍飛行予科練習生に合格した友人の無事を祈りに来た人もいた。今も昔も里宮神社は住民の心のよりどころになっている。2 拝殿の鈴の上を見上げると屋根には「武運長久」の文字が見とれる。戦前は武の神様も注目されていた



2



1 入口の軍艦旗は球磨で掲げられていた6桁の高さ 2 球磨など、軍艦の写真がずらり 3 パネルごとに内容を整理。入口のメッセージで慰霊の気持ちを伝える 4 漫画で分かる海軍の生活 5 御大師堂の「忠魂碑」の文字は東郷平八郎元帥のもの 6 映像は福田さんが作成。目でも耳でも分かる展示に 7 武装を隠すテント姿の球磨 8 球磨は南洋にいたため食料や燃料は豊かで、週1回カレーを食べていた。レストラン徳丸をはじめ、郡市内の飲食店で海軍カレーやスイーツを提供



MEMORIAL ~記録を私たちの記憶に~

歴史をつなぐ

徐々に明らかになってきた軽巡洋艦球磨の歴史。里宮神社の遺族会館にはどのような資料が、どんな思いで展示されているのでしょうか。球磨の歴史を調査し、さまざまな資料を里宮神社に提供する福田晃市さんや、福田さんとともに活動する金山充さんに話を聞きました。



INTERVIEW
人吉球磨海軍航空隊を顕彰する有志の会

福田 晃市さん(46=錦町)

Profile
平成26年10月から金山充さんと一緒に人吉球磨に残る戦争遺跡を調査。ことし8月1日にオープンした錦町立人吉海軍航空基地資料館に大きく貢献。軽巡洋艦「球磨」の歴史も調査し、資料、写真、映像などを里宮神社に提供した。

軽巡洋艦球磨を研究する人たちの協力もあり、遺族会館には100点以上の資料が展示されています。人吉球磨の戦争遺跡を調査する福田晃市さんは「球磨という軍艦や、艦内に市房山神宮の神様が祭られていたことは地元の人にも知られていない。多くの人に、球磨がどんな艦だったか、乗組員がどうやって亡くなったのかを知ってもらいたい。たくさんの人に神社を訪れてもらうことが亡くなった人たちの供養につながるはず」と展示の目的を話します。

ファンと知恵を出し合う

展示は球磨の写真や特徴、年表だけでなく、当時の海軍、陸軍の生活にまでわたります。福田さんが作成した映像に加え、クリエイターががけた軽巡

いという人もいるほど。ツイッターを使って情報を発信しているが、すぐに拡散することからも関心の高さが分かる」と福田さん。軍艦と関係のある鹿児島県の霧島神宮(戦艦霧島)、宮崎県の宮崎神宮(戦艦日向)と併せて里宮神社を巡る「聖地巡り」もインターネット上で広まりつつあります。

日本遺産と海軍遺産をつなぐ

8月1日にオープンした錦町立人吉海軍航空基地資料館はオープンから1カ月で3162人が来館。同館を訪れた人の中には里宮神社に足を運ぶ人もいます。福田さんは「里宮神社は日本遺産でもあり、海軍遺産でもある。二つをつなぐ重要な場所。人吉海軍航空基地や他文化財と合わせて活用することで、より多くの人に地域を訪れてもらうきっかけになるはず」と話します。

戦争させない知恵を

展示で歴史を残していく意味について、金山充さんは「人吉海軍航空隊も史料館が完成したことで、今まで知られていなかった歴史が次々知られるようになっていく。資料館があると、今まで表に出てくることのなかった遺品が

洋艦や神社の神様のイラストなども展示。分かりやすく工夫されています。福田さんは「食べ物の情報も欲しいなど、インターネット上でつながった球磨ファンの知恵を活用している。一緒につくることで意見を出してくれた人も展示を見に来てくれる」と話します。

霧島、宮崎神宮と並ぶ聖地へ

県内で軍艦と関係のある神社はここだけ。ことし9月から里宮神社では今までの御朱印に加え、軽巡洋艦のイラストを使った御朱印の授与も開始。軍艦にかかわる御朱印は愛知県岡崎市の矢作神社に続き全国で2例目です。

「現在、軍艦を題材にしたゲームもあり、若者を中心に御朱印集めが流行っている。毎年開催されている漫画フェスタに併せて、里宮神社を訪れてみた



ことし9月に授与が始まった球磨のイラスト入りの御朱印。軍艦の御朱印は全国2例目

集まり、より多くの歴史を次の世代につなぐことができる」と話します。

たくさんさんの尊い命を奪う戦争。展示は戦争をなくすためのものでもあるという金山さん。「戦争せずに暮らせることが一番の幸せ。それは戦争をしてきた軍人も同じだったはず。戦争をしないだけでなく、仕掛けられたときに、相手に戦争をさせないことも大事。まずは、ここを訪れた人に、歴史をありのままに受け止めてもらう。戦争を知ること、戦争を無くすための知恵を絞れるようになれば」と思いを語りました。



かなやま みつる
金山 充さん(67=下村)



第2分団第1部 (上下染田) 12年ぶりの 郡大会の雪辱晴らす



1 郡大会での悔しさをバネに、正確さ、スピード、規律すべてで高い技術を披露し、優勝をつかんだ第2分団第1部 2 8人全員で12年ぶりの優勝を喜ぶ部員たち

クローズアップ / 県消防操法大会

第31回熊本県消防操法大会

は9月2日に山鹿市カルチャースポーツセンター第1駐車場で開かれ、ポンプ車の部に出場した第2分団第1部(上下染田)が平成18年の第26回大会以来12年ぶりとなる優勝を果たしました。



たくさんの人が見守る中、最優秀選手として表彰された3選手(写真=椎葉恭介選手)

消防技術を高めるために、県と一般財団法人熊本県消防協会が主催し、2年に一度開催。今回は熊本地震の影響で中止され、今回4年ぶりに開催されました。

小型ポンプの部とポンプ車の部の2種目で競技が行われ、ポンプ車の部には各支部の予選を勝ち抜いた14チームが出場。最優秀選手に指揮者の椎葉恭介さん(41)、3番員の中田潔裕さん(27)、4番員の椎葉浩樹さん(27)が選ばれる活

躍をみせるなど、各選手が一糸乱れぬ動作を披露。選手たちの見事な操法に会場中から大きな拍手が送られました。

部員たちは、9月12日に町役場を訪れ、鶴田正巳町長や倉本豊議長に結果を報告。鶴田町長は「皆さんのような活躍が町民に安心感を与える。結果は消防への意識の高さや地域への思いの表れ。本番に向けて、けがのないように調整し、町の消防活動を全国にアピールできるような頑張っていたください」とエールを送りました。

第2分団第1部は10月19日に富山県富山市の広域消防防災センターで開催される全国大会に県代表として出場します。

〈競技結果〉

■ポンプ車の部

①湯前町

②芦北町

③多良木町

■最優秀選手

○指揮者

○3番員

○4番員

○4番員

○4番員

○4番員

Hiroki Shiiba



4番員 椎葉 浩樹(27)

郡大会では2位という成績でとても悔しかったです。県大会では、4年前の悔しさが、絶対に優勝する気持ちで練習を続けてきました。結果が出てよかったです。全国大会では、今まで練習してきたことを精一杯発揮して、優勝を目指したいです。全国の優勝旗を湯前に持ち帰ります。

Yukihiro Nakata



3番員 中田 潔裕(27)

みんなで切磋琢磨しながら頑張ってきました。優勝はまわりの協力のおかげです。個人表彰よりも、みんなで優勝旗をもって帰れたこと、先輩を全国へ連れて行くという夢が叶ったことが、何よりもうれしかったです。全国大会では、細かいところを修正しながら、上位を目指したいです。

Noriyoshi Seya



2番員 瀬谷 憲功(29)

郡大会での悔しい経験もあり、県大会では「絶対勝つ」という強い気持ちで挑めたからこそ優勝できたのだと思います。この結果は、支えていただいている皆さんのおかげでもあります。全国大会では、感謝の気持ちを忘れずに、全力で挑みたいと思います。3位入賞を目指します。

Yusei Nakagama



1番員 中釜 由晴(26)

郡、県大会では、普段通りの競技ができました。私たちの目標だった全国大会出場を決めることができうれしく思っています。全国大会に向けて、細かな修正点を改善していき、万全の状態でも挑みたいと思います。大会当日は会場の雰囲気を楽しみつつ、練習通りの競技をしたいです。

Voice of players 出場選手の声

日々練習に励み、夢の舞台への出場を決めた第2分団第1部。選手たちに全国大会への意気込みを語ってもらいました。

指揮者 椎葉 恭介(41)

12年ぶりの全国大会なので、楽しみにしています。郡大会で悔し涙を流し、2位で県大会への出場を決めましたが、その悔しさをバネに気合の入った練習ができました。とても良い形で県大会に挑むことができ、結果として優勝をつかみ取ることができました。12年前の全国大会では表彰を受けることができなかったで、今回は優勝目指して頑張ります。

Kyosuke Shiiba





No.2

第54回秋季球技大会 馬場Aがソフトバレー10連覇

- 1 10連覇を達成し、笑顔の馬場A(ソフトバレーボール)
- 2 ネット上で激しい攻防を繰り広げるバレーボール
- 3 コート外でも笑顔で仲間を応援



第54回秋季球技大会は9月2日、町内3会場で開催され、3種目に451人が出場。B&G海洋センターで行われたソフトバレーボール競技では、馬場Aが10連覇を達成しました。

湯前小学校体育館で行われたバレーボールには、9チームが出場。果敢にアタックするなど、はつらつとしたプレーがたくさん飛び出す中、野中田3が頂点に立ちました。



1 鏡を使って、まるで宙を浮くような写真に2 トリックアートを笑顔で楽しむ娘と撮影する母親3 夏休み期間を挟み、館内は帰省客や親子連れでにぎわった



No.1

ゲゲゲの鬼太郎 トリックアートの館 過去最高の6725人が来館

Hotopi
ホットなわだいをあなたへ

本町が7月21日から9月2日まで、まんが美術館で開いていた、特別展「ゲゲゲの鬼太郎トリックアートの館」で入館者数が過去最高の6725人を記録しました。

まんが美術館では、平成4年の開館以来、有名な漫画家の原画展など、特別展を約180回開催。会期中に夏休みやお盆休みを挟んだこともあり、家族連れや帰省客でにぎわい、8月13日に354人、14日に452人、15日に475人と終日多くの人が来館しました。

同16日には有料の展示として過去最高の来館者数を記録した「仮面ライダーの世界」歴代ライダーパネルと村枝賢一『仮面ライダーSpirits』原画展の3477人を超え、さらに15日には、熊本復興支援として開いた無料の展示「ONEPIECE 特別展」熊本から元気を！〜川崎のぼる有志一同とくまモン頑張れ絵特別展の5095人を更新しました。

5096人目の来館者として、高田将成さん(27歳 吉市)ら家族5人が本町の営業部長、ゆつくんから記念品を受け取りました。

館内には人間の目の錯覚を利用して、立体的に見えるような手



過去最高の5096人目として記念品を受け取った高田さん家族

法を凝らした作品がたくさん飾られ、来館者はカメラやスマートフォンを使って、妖怪たちと夏の思い出を残していました。

恒松奈奈さん(42歳 福岡県)と娘の莉由さん(小学4年)は「帰省中だったので美術館に寄ってみました。子どもの方が大人よりも大きくなる部屋が不思議でももしろかった」と話していました。



慎重に、かつ大胆に。ホールインワンを狙う競技者

〈競技結果〉 バレーボール

- ※9地区 / 110人
- ① 野中田3
- ② 植木
- ③ 野中田2
- // 瀬戸口

町民グラウンドで行われたグラウンドゴルフには、20地区43チームが出場。浅鹿野Dが2位と8打差をつける188打で優勝しました。

良いプレーが出るとハイタッチを交わし、ミスがあっても笑い合うなど、参加者は汗を流して住民同士の交流を深めていました。

グラウンドゴルフ

- ※20地区 / 276人
- ① 浅鹿野D 188打
- ② 上・中猪 196打
- ③ 野中田3B 205打

ソフトバレーボール

- ※8地区 / 65人
- 一部
- ① 馬場A
- ② 下里
- ③ 野中田1
- // 下染田
- 二部
- ① 下村
- ② 瀬戸口
- ③ 野中田3
- // 馬場B

熊日金婚夫婦表彰状伝達式・ダイヤモンド婚夫婦表彰式

長年の感謝を伝える

熊日金婚夫婦表彰状伝達式とダイヤモンド婚夫婦表彰式は9月13日に保健センターで開かれ、金婚夫婦(結婚50年)4組とダイヤモンド婚夫婦(結婚60年)4組が出席。長年支え合い、地域に貢献した功績に表彰状や記念品が贈られました。

金婚表彰は昭和43年度、ダイヤモンド婚表彰は同33年度に結婚し、町内在住の夫婦が対象。同社事務局次長の池下敬一郎さんが金婚夫婦に、ダイヤモンド婚夫婦には鶴田正巳町長が表彰状と記念品を手渡しました。

開式前には食生活改善推進委員が腕を振るった料理で会食。表彰者を代表して山中虎雄さん(76)野中田2)が「お祝いの言葉やすばらしいごちそうをいただき、心から感謝している。順風満帆ではなかったが、どうにか金婚までたどり着けたのも、家族やまわりの支援のおかげ。これからも一瞬一瞬を大切にして生きていきたい」とお礼を伝えました。

100歳到達者表彰で長寿6人をお祝い

本年度100歳になる町民の表彰式が9月13日から20日にかけて本町や多良木町で開かれ、6人に内閣総理大臣からの表彰状や町からの記念品が贈られました。

同13日には瀬谷磯子さん(99)上染田)が熊本県球磨地域振興局保健福祉環境部の副部長から表彰状を、鶴田正巳町長から花束と記念品を受け取りました。おしゃべりが長寿の秘訣という瀬谷さんは「お忙しいところわざわざありがとうございます」と関係者にお礼を伝えていました。



関係者にお礼を伝えながら、表彰状を受け取る瀬谷さん



互いに感謝を伝え合った8組の夫婦(左:ダイヤモンド婚夫婦、右:金婚夫婦)

第73回熊本県民体育祭

総合3位、陸上男子V26

第73回熊本県民体育祭が9月8日から23日まで、熊本市を中心に24競技で開かれ、20郡市が出場。球磨郡は前回から順位を八つ上げて、総合3位。中でも、陸上競技男子は総合優勝を果たし、26連覇を達成。31回目の優勝となりました。過去10年間で優勝1回、準優勝2回の軟式野球は、山鹿市との準決勝をサヨナラ勝ちで制しましたが、宇城市との決勝戦では0対4で惨敗し、準優勝となりました。

〈競技結果※本町入賞関係〉

- 陸上男子 1位
- 女子 6位
- 軟式野球 2位
- 銃剣道 3位
- 水泳男子 3位
- グラウンドゴルフ男子 7位

個人成績※入賞関係

- 陸上男子
 - 走高飛(29歳以下)
 - ④ 測上 駿
 - 砲丸投(29歳以下)
 - ③ 森川 未月
 - 100メートル(30〜39歳)
 - ④ 東 雄峰
 - 4×100メートルリレー(29歳以下)
 - ④ 球磨郡(工藤正明ほか3人)
 - 4×100メートルリレー(30〜49歳)
 - ③ 球磨郡(東雄峰ほか3人)
 - 陸上女子
 - 砲丸投(34歳以下)
 - ⑤ 安井 佳奈



砲丸投げで3位入賞を果たした森川さん



❶惜しくも優勝は逃したものの、10年間で優勝1回、準優勝3回の好成績を収めた野球❷投手も野手もこなし、全員野球で戦うナイン(廣末透さん)❸11秒80で4位となった東さん❹3位入賞の銃剣道(右:森下一富さん)



細かい作業も楽しんで体験した藤本さん(左)と村山さん

湯前中2年生職場体験 働くやりがいを実感

湯前中学校(古家慎也校長)の職場体験が9月6、7日の2日間で行われ、2年生29人が町内外の事業所で働くことのやりがいを感じていました。

ことしは保育園や福祉施設、レストラン、消防署、木材会社、自動車整備工場など、町内を中心に17事業所で体験が行われ、それぞれ1～3人ほどに分かれて活動しました。

藤本蓮さん(同校2年=野中田3)と村山蓮さん(同=上村)は里宮神社(工藤維春宮司)で境内の掃除をしたり、玉串に使う紙を切ったりすることに汗を流しました。藤本さんは「自宅でもプラモデルを作るなど細かい作業が好きなので、紙を切ったりする仕事や落ち葉をはわくことが楽しかった」と話していました。



代表して橋田会長から記念品を受け取る敬老者

湯前町敬老会 300人をお祝い

第68回湯前町敬老会は9月9日に農村環境改善センターで開かれ、75歳以上の町民約300人が食事やアトラクションを楽しみながら互いに会話を交わしていました。

主催する地域婦人会長の橋田實子さん(74=下里)は「本町は素晴らしい長寿の町。久しぶりに会う人たちとの話に花を咲かせてほしい」とあいさつ。75歳以上、90歳以上、95歳以上に記念品がそれぞれ贈られ、サプライズとして100歳を迎えた4人にも、花束が贈られました。

代表して猪熊悦子さん(75=野中田3)が関係者にお礼を伝え、参加者は昼食をほおぼりながら、シンガーソングライター「むたゆうじ」さんのショーを楽しんでいました。



食改委員に教えてもらいながらカレーを作る児童たち

湯前小4年生通学合宿 家族や仲間のありがたみ感じる

湯前小学校(菅原浩子校長)の通学合宿は10月9、10日に農村環境改善センター一帯で開かれ、4年生29人が共同生活を体験し、家族や仲間の大切さを学びました。

児童が家庭を離れて暮らすことで、日常生活のありがたみを考えてほしいと教育委員会が主催。夕方、児童はAコープ湯前店で食材を買い、食生活改善推進委員に包丁の使い方や具材の炒め方などを教えてもらって、カレーとサラダを作りました。

改善センターで寝泊まりをし、次の日は地域婦人会が作った朝食を食べて学校へ。下校後の閉校式では中村和弘教育長が児童一人一人に終了証を手渡しました。



朗読劇で平和の大切さを参加者に訴えたなすなの会



心をつなげて、「翼をください」を歌う会場

なすなの会の平和を考える会 朗読劇・歌で平和の大切さ学ぶ

ゆのまえ読み聞かせなすなの会(園田篤子会長)の夏の平和を考える会が8月26日に農村環境改善センターで開かれ、約50人が朗読劇や歌で平和の大切さを学んでいました。

保育園や小中学校で読み聞かせをしている同会は、10年ほど前から毎夏に平和を考える会を開催。今回は、同会の宮崎勇市さん(70=浅鹿野)が脚本、映像、音楽などを担当し、結成15周年のコーラスグループ「コール湯歌里」(藤本伸介代表)が協力しました。

「いい日旅立ち」など3曲のコーラスで幕を開けると、原爆の焼け野原で亡くなった7歳の女の子を題材にした「怒り地蔵」などを会員が読み聞かせ。原爆が落とされたときの様子を伝える映像や状況に合わせた音響を組み合わせながら、戦争の悲惨さを訴えました。参加者の中にはハンカチで目をおおう人もいました。

会長の園田さんは「こんなにたくさんの人に来てもらえるとは思っていなかった。町民だけで、企画できたことは素晴らしいこと。これからも湯前に文化の力を根付かせたい」と話し、最後に全員で「翼をください」を合唱しました。



戦争の悲惨さにハンカチで目をおおう

湯前町クリーン作戦 道路や川をきれいに

湯前町クリーン作戦が8月25日に町内全域で行われ、町民が地区ごとに分かれて、川や用水路、道路のごみ拾いに汗を流しました。

美しい自然を守ろうと、県下一斉の清掃活動に併せて開催。全地区の町民が午前6時～午前7時の約1時間、たばこの吸いながらペットボトル、空き缶などを拾いました。

湯前町文化協会(那須清文会長)の会員40人も8月5日にボランティア活動を行い、湯前駅周辺の除草作業に汗を流しました。会長の那須さんは「去年は雨のため、清掃できなかったが、ことしは一昨年よりもきれいになったと思う。会員の協力を得ながら、これからも貢献活動を続けていきたい」と話していました。



ごみを拾いで町をきれいにする町民



除草作業で駅前をきれいにした文化協会の会員

新ALTにヘザー・キャメロンさん

本町のALTとして9月3日に、ヘザー・キャメロンさん(35=アメリカ・カリフォルニア州)が着任しました。

ヘザーさんからのメッセージ

湯前の皆さん、こんにちは。私の名前はヘザーです。アメリカのカリフォルニアにあるサンディエゴから来ました。私は読書、観光、そして写真を撮ることが好きです。歴史や異文化について学ぶことにも興味があります。このような美しい町で、皆さんと暮らしながら、ここにいられることをとてもうれしく思います。

私は、生徒たちが英語学習を通して成長する手助けをすることが楽しみです。町の皆さんの力になりたいと思っています。日本の歴史や文化をもっと学ぶために湯前や熊本のいろんな場所を訪れることも楽しみです。どうぞよろしくお願いします。



新ALTとして着任した
ヘザー・キャメロンさん(35)

原文

To the people of Yunomae, hello! My name is Heather, and I come from San Diego, California, in America. I like reading, sight-seeing, and taking pictures. I also have an interest in history and learning about other cultures. I am very happy to be here, living with you in such a beautiful town. I am looking forward to helping the students grow through learning English, and am hoping that I can be of some assistance to everyone. I am also looking forward to visiting various places around Yunomae, and throughout Kumamoto, to learn more about Japanese history and culture. Please treat me kindly.

やさしいストレッチ教室 心身のリラックスをしてみませんか

5月～6月に開催した「湯前さわやかクラブだんだん、やさしいストレッチ教室」の2シーズン目が、10月から始まります。この教室では、ストレッチやストレッチポールを使って体のリセットから始め、より健康的な体づくりを目指します。みんなで楽しく心身のリラックスをしてみませんか？



SPORTS B&G 海洋センター

- ◇開催日 10月～11月(毎月第1～3木曜日)
※祝日、施設の使用状況で休みになることもあります
- ◇時間 午後7時30分～午後8時30分
- ◇場所 農村環境改善センター
- ◇参加費 4800円 ※だんだん会員は3000円
- ◇指導員 球磨郡公立多良木病院企業団
コンディショニングトレーナー
平井景子さん、村山直さん

お問い合わせ B&G海洋センター TEL0966-43-4555



アニメに漫画、ワクワクがいっぱい 2018ゆのまえ漫画フェスタ開催決定

と き：11月11日(日)
午前9時30分
メイン会場オープニング

ところ：湯前まんが美術館一帯

メインステージ 午後2時～

喜多修平(夏目友人帳など)&佐咲紗花(ガールズ&パンツァー最終章、閃光カグラなど)
アニソンライブ

ことしも本町一大イベントのゆのまえ漫画フェスタが開催されます。メインイベントは、人吉市をモデルにしたアニメ「夏目友人帳」の主題歌を歌う喜多修平さんと若者を中心に人気沸騰中の佐咲紗花さんの二人によるアニソンライブ。新星アニソンシンガーたちの生歌をたっぷりとお楽しみください。

※くわしくは近日中に発行するチラシか町ホームページ(<https://www.town.yunomae.lg.jp/>)をご覧ください。時間については予定のため、変更する場合があります

前夜祭を開催

と き：11月10日(土) 午後3時～
ところ：農村環境改善センター

内容 漫画家とファンの交流イベント
※詳細や申し込みはまんが美術館ホームページ(<http://yunomae-manga.com/>)に掲載予定

ゲスト 村枝賢一(仮面ライダースピリッツなど)、皆川亮二(ARM'Sなど)、東毅(電波教師など)、岡崎徹(仮面ライダーアマゾン役など)

問い合わせ 教育委員会(湯前まんが美術館内)
TEL0966-43-2050

町内出店者を募集

申込方法 出店申込書を実行委員会事務局(役場企画観光課)に提出
〈配置先〉企画観光課、湯～とぴあ、湯前町商工会、JAくま上球磨支所湯前店

出店料 1000円
申込締切 10月10日(水)
条件 食品を販売する人は、必ず保健所へ臨時営業許可の申請をすること
(イベント前日までに、許可証のコピーを提出)

申込先 ゆのまえ漫画フェスタ実行委員会事務局
(企画観光課内 TEL0966-43-4111)

戸籍の窓

平成30年8月1日～8月31日

ご結婚おめでとう

- 西 大志 (古城)
- 城埜 由佳 (兵庫県)
- 岩永 啓聖 (阿蘇市)
- 谷口 香菜 (上里3)
- 神崎 大和 (上里1)
- 山下 莉代 (人吉市)
- 平川 誠志郎(あさぎり町)
- 谷口 美穂 (野中田1)

おたんじょうおめでとう

星原 菜由莉 伸一(下村)

ご冥福をお祈りします

- 平嶋 サトリ (植木)
- 尾方 エリ (馬場)
- 岩本 ナツ (古城)
- 本田 スナエ (野中田3)
- 藤田 虎夫 (上里3)
- 古賀 ハル工 (福寿荘)

香典返し

- 岩本 芳郎 (古城)
- 藤田 カツ子 (上里3)
- 古賀 袈吉 (あさぎり町)
- 本田 権六 (野中田3)

Dietary habits 管理栄養士だより

栄養や色素を意識して目に良い「食事」を

10月10日は目の愛護デー

目の健康維持に大切な「ビタミンA」「ビタミンB群」「ビタミンC」「ビタミンE」や、ミネラル類を豊富に含む魚介類や野菜などを積極的に取り入れましょう。目の健康に良い色素の「アントシアニン」「アスタキサンチン」なども毎日意識して取りましょう。目の充血を防ぐためには、タバコ、アルコールなど、粘膜に刺激を与えるものはなるべく控えましょう。



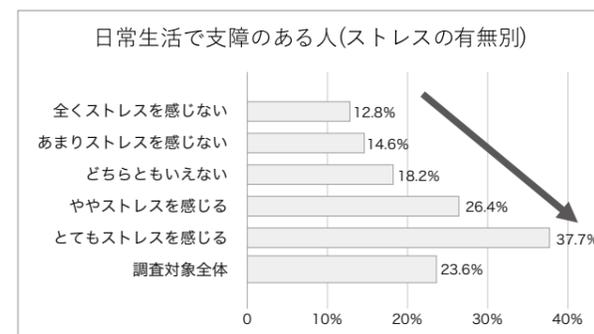
管理栄養士 田中 朋子

Health 保健師だより

ストレス解消方法、持っていますか？

10月15日～10月21日は「生きる力はぐくむ」精神保健福祉普及運動期間～

本町では、3年前に行ったアンケートで「健康が理由で日常生活に支障がある人」の割合と、ストレスの有無に深い関係があることが分かっています。



ストレスのない生活を送ることは難しいですが、上手に付き合うことで健康寿命を延ばすことができます。リフレッシュできるのはどんな時間か、ぜひ一度振り返ってみてください。

ポイント:本町の健康増進計画の中では、「自分にあったストレス解消法を見つけて実践する」ことをみんなで頑張る項目にしています。

こころの相談

保健福祉課では保健センターに精神科医師を招いて、こころの相談を行っています。日程は、相談者と医師との予定を保健師が調整します。「休んでも疲れが取れない」「眠れない、食欲がない」「何もする気になれない」「もの忘れ」など、いつもと違う不調などを感じる人やその家族などは、ぜひ保健福祉課(保健係)へお問い合わせください(Tel.0966-43-4112)。

保健センター 野々原 亜紀

Ecolog ごみ情報

「いざ」に備える、日ごとの分別

災害が起きると、がれきや使えなくなった家具などがたくさん出ます。分別されていないごみを処理する業者は少なく、ごみが溜まり、復興をさまたげてしまいます。ごみの分別が大切です。普段からごみの分別を心がけ、ルールを守って出しましょう。



平成30年度西日本豪雨災害で分別されず道にあふれた災害ごみ

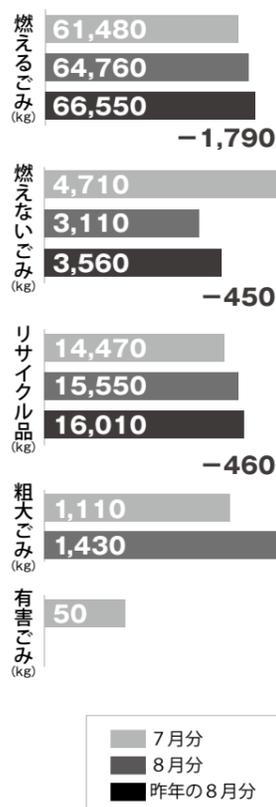
※10月の不燃物収集は**3日、17日**です。(第1・3水曜日)

ごみの出し方についてお願い

ごみの収集処理には皆さんの税金が使われています。ルールを守らずごみを出すと、経費がかかって増税につながります。節税のためにもごみはルールを守って出しましょう。



リサイクルステーションに持ち込まれたリサイクルできないごみ



Books 読書のススメ

中央公民館図書室 ※貸出期間2週間/一人5冊まで
○平日 午前8時30分～午後5時 ○土日・祭日 午前9時30分～午後5時
図書館委員会 TEL0966-43-2050



限りなく危険なお仕事&犯罪小説 5時過ぎランチ

羽田圭介(著) 実業之日本社

ガソリンスタンドのアルバイト、アレルギー持ちの殺し屋、写真週刊誌の女性記者。敵はヤクザ、刑事、国家権力。過酷な仕事にのぞむ三人が遭遇した、しびれるほどの“時間外労働”。芥川賞作家・羽田圭介だから書ける、限りなく危険なお仕事&犯罪小説!

すべてのエピソードが伏線 風神の手

道尾秀介(著) 朝日新聞出版

遺影専門の写真館「鏡影館」がある街を舞台にした、朝日新聞連載の「口笛鳥」を含む長編小説。読み進めるごとに出来事の(意味)がつながっていき、数十年の歳月が流れていく。隠された“因果律(めぐりあわせ)”の鍵を握るのは、一体誰なのか。

世界を身近なものに置き換える もしも地球がひとつのリンゴだったら

デビッド・J.スミス(著) 小峰書店

地球の大きさをどれくらい? 地球は何歳で、最初の動物や人があらわれたのはいつ? 大きなもの、広いスペース、長い時間を、分かりやすいサイズに縮めてみる。太陽系や人類の歴史のように、大きなものを縮めるとびっくりするような結果が待っている。

美しき画文集 少年のころ

那須田淳(著) 小峰書店

那須田淳の物語にドイツの画家で数々の絵本を手掛けるミヒャエル・ツォーヴァが挿絵を描いた画文集。ブックデザインは杉浦範茂によるもの。人間への深い洞察に裏打された美しき画文集の誕生。澄み切ったまなざしと純粋な心がつむぎ出した新しい絵本。



リポーター
安井 佳奈

特集3 地域おこし協力隊レポート「湯前音頭」

踊り継がれる湯前愛

「ホンニ、ホンニ湯前ヨカところ、ソーレよかところ」。

一度聞いたら頭から離れず、思わず口ずさんでしまう湯前音頭。その出会いは、私が湯前小学校の運動会を見に行ったときのことでした。児童はもちろん、保護者や地域の人も、ほとんどの人が踊っている光景を見て驚きました。歌を聞いていると、歌詞に「横谷峠」や「城泉寺」など町の名がちらほら聞こえてきます。だれもが知っている湯前音頭。一体どのような歴史があるのでしょうか。タイムスリップしてみました。

町民が作った46の歌詞

湯前音頭ができたのは今から38年前。グリーンパレスや町民グラウンドの完成記念と明るい町づくりの一環として、町民だれもが親しめる音頭調の歌が作られました。

歌詞を考えたのは、なんと湯前町民。「自分が考えた歌詞が町の歌になるかもしれない」とのこと。46作品もの応募があり



現在、町民全員で踊るのは年1回の町民体育祭。多くの人が踊りを受け継いでいる



湯前音頭が初めて披露された昭和55年の盆踊り大会。寺本さんの生歌に合わせて浴衣に着がえた3000人が音頭を踊った

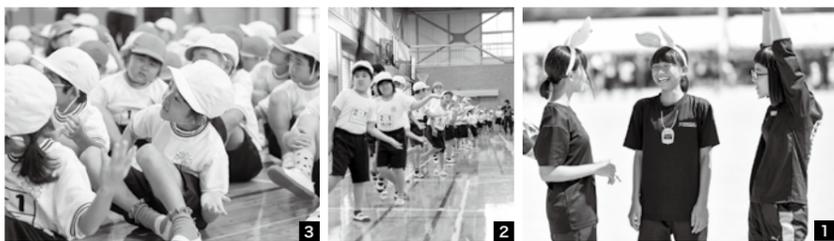
初披露の盆踊りに3000人

初めて町民に披露されたのは、同年8月19日に湯前駅前広場で開かれた盆踊り大会。湯前音頭を歌った、歌手の寺本さみさんを招き、会場に集まった人はなんと現在の人口の4分の3に相当する3000人。湯前音頭を披露する寺本さんの歌声に会場は大盛り上がり。湯前音頭や六調子音頭などの歌にあわせて、婦人会が中心となり踊りが繰り広げられました。

その後、町民体育祭や各地区の盆踊り大会などで踊られ、町民に親しまれていきました。

みんなが通る道

湯前音頭は今でも踊られています。疑問に思うことが一つ。なぜ、多くの人が踊れるのでしょうか。答えは小・中学校の運動会で練習をするからです。初めて本格的に湯前音頭を踊る1年生。しっかりと伝統を受け継ぎます。2年生以上のほとんどの児童が振り付けを覚えているのだとか。中学生ともな



1町民体育祭で仮装して踊ると得点に。いつもと違う格好に笑い合う子どもたち
 2運動会の練習で湯前音頭を踊る児童たち。みんなが踊れる秘密は小・中学校にあった
 3最初に座って振り付けを確認する



教育委員会に保存してある新品のレコード。パッケージには湯前の風景も描かれている

ました。審査員は青年団、婦人会、老人会などの町の団体や学校の教師、生徒などの代表10人。審査の基準は①町の特徴を表した②簡潔で覚えやすいもの③明るく希望をもてるもの④語路が整っているもの⑤音頭風のもの⑤の五つ。

今も役場に残っている応募作品を見てみると、どれも湯前らしきものがあふれるものばかり。季節によって変わる町の景色や祭りの風景、球磨川、潮神社といった町にかかわる単語がならんでいました。最終的に故高嶋八千代さん(馬場の作品)が選ばれ、昭和55年2月末に湯前音頭が誕生しました。

ると、生徒が教師に教えるぐらい完璧に踊れるのだそうです。音楽が鳴れば、子どもから大人まで踊れる湯前音頭は、町民だけに通じる、合い言葉のようになっています。

受け継ぐ心のよりどころ

湯前がぎゅっと詰まった町の音頭。応募された作品の多くに「湯前良か処こたい」「湯前ヨカヨカ、ヨカトコバイ」などといった、湯前愛を感じられるフレーズが入っていました。当時と比べると、道やお店、イベントなど大きく変わっているところもあります。しかし、今も変わらない踊りが懐かしい思い出を引き出してくれるのではないのでしょうか。

当時の広報ゆのまえに載っていた一文。「この『町の歌』を歌い続けることによって、湯前町民としての心の寄りどころとなることでしょう」(原文ママ)。今もみんなに愛されている湯前音頭。これからも歌い、踊り続けていきたいですね。

特集 踊り継がれる湯前愛(完)



1年100㍎で3位となった黒木海音さん(ゼッケン7)

球磨人吉中体連秋季陸上大会 みんなで全カプレー

- 〈競技結果〉※入賞関係
- 男子
- 代表400㍎
 - 代表3000㍎
 - 代表1500㍎
 - 代表300㍎
 - 福屋渉
 - 黒木海斗
 - 1年100㍎
 - 黒木海音
 - 走高跳
 - 清川優希
 - 走幅跳
 - 稲森隼都
 - 砲丸投
 - 本村匠
 - 北崎智夢
 - 低学年400㍎リレー
 - 湯前中
 - 代表400㍎リレー
- 女子
- 代表100㍎
 - 中華美咲
 - 代表200㍎
 - 中華美咲
 - 2年800㍎
 - 椎葉愛華
 - 1年100㍎
 - 恒松美咲
 - 低学年400㍎リレー
 - 湯前中



1 仲間を信じ、バトンをつないだリレー 2 代表100㍎5位、200㍎6位の中華さん 3 代表3000㍎で先頭集団に食らいつく福屋さん
4 代表400㍎3位の篠宮さん 5 走幅跳4位の稲森さん 6 2年800㍎、代表1500㍎の2種目に出場した椎葉さん 7 声をそろえて応援

フォト ニュース Photo News

平 成30年度球磨人吉中体連秋季陸上大会は9月11日に多良木町多目的総合グラウンドで開かれ、湯前中学校(古家慎也校長)の代表選手が出場しました。

男子・代表400㍎で篠宮光陽さん(同校3年馬場)、同1年100㍎で黒木海音さん(同校1年田上)が3位になるなど各選手が奮闘。仲間を応援しようと、同校の生徒たちはテントから「頑張れ!」と大きな声を送っていました。

婦人会だより



地域婦人会
会長 橋田 貴子

朝夕、いくぶん涼しくなりましたが、夏の疲れが出るころです。行楽の秋、スポーツの秋がやってきました。体調の管理をしっかりとしましょう。

※敬老会では、たくさんの人に出席していただき、ありがとうございました。「むたゆうじ」さんのコンサートも楽しんでもらえたようで安心しています。お世話役の皆さん、ご苦労様でした

8月26日(日) 球磨ブロック災害ボランティア設置訓練

▶球磨村さくらドーム
昨年まで婦人は「炊き出し」専門のボランティアでしたが、ことしは実際の被害を想定して受付、ニーズに合わせたボランティア活動、土のう積み、雨にぬれたタタミの運び出しなどを体験しました。



災害ボランティア設置訓練では土のう積みも体験

9月20日(木) 秋の全国交通安全運動4町村合同推進大会

▶農村環境改善センター
大切な話をしっかりと受けて止めて聞きました。

9月25日(火) 上球磨地区交通安全母の会ビーチボールバレー大会

▶多良木町民体育館



ことしも会場いっぱいの人に足を運んでもらった敬老会

これから

10月23日(火) 農芸学院運動会

10月28日(日) 県婦連ミニバレーボール大会 宇城 不知火体育館

11月 3日(土) 町民文化祭協力

Smile

ゆのまえがお 湯前小学校赤団 のみんな



□ひとこと

「優勝目指して練習を頑張ります!」

「笑顔がすてき」「何かPRしたい」などたくさんの人を待っています
企画観光課 地域おこし協力隊まで TEL 0966-43-4111

Front Page

今月の表紙

湯前駅の線路で、笑顔の子どもたちに手を引かれて歩き始めるお父さんお母さん。ことし開業30年目を迎えたくま川鉄道の歴史を振り返り、鉄道や沿線の魅力を紹介しました。※写真はくま川鉄道株式会社の許可を得て撮影しています



編集後記

▼おいしい食べ物から「インスタ映え」する風景まで。くま川鉄道の取材では、今までに行ったことのない場所にも足を運びました。出会う人みんなが温かく私たちを迎えてくれました。くま鉄道の旅の魅力は、そんな人の温かさにあるのかもしれないね。

▼いつか取り上げたいと思っていた、軽巡洋艦「球磨」の歴史。展示してある資料のくわしさを分かりやすく感じた。今まで知らなかった地域の歴史を知ることができて、また感動しました。新聞やラジオでも取り上げられはじめ、遠くは東京からなど、参拝者も増えているとか。他の地域の人だけでなく、私たち町民も地域の歴史や文化を知り、次の世代へとつないでいかなければならないと改めて思いました。

▼湯前音頭には「おーつきさんが、おーつきさんが」と踊りを覚えるための歌があります。ある先輩職員が、その続きを「右の山かな?」と言いました。私が覚えたのは「右の方かな?」のはずし。世代で違うのでしょうか。私の中で謎が深まりました。(宏)



安井 佳奈

協力隊のゆのまえ暮らし(隊員がゆる〜く近況報告)

思い出をぎゅっと作品に

先日、青年団の文化祭で展示する作品を作りました。ことしは協力隊として活動する最後の年。人吉球磨にかかわるものにしようとして作ったのはきじ馬・花手箱の椿・肥後こまのマスコット。それを人吉球磨名物、ひなまつりの「さげもん」にしました。さげもんは、町の人に直接教えてもらい、3年間過ごしたことをふり振り返りながら作りました。記憶にも形にも残る作品ができあがりました!



3年間の思い出を込めて作り上げたさげもん



第69回球磨畜産共進会育成種牛2部で名誉賞一席

信頼関係築き、つかんだ名誉賞一席

栗秋 ^{かずひろ}和弘さん 62 上里3

球 磨畜産農業協同組合が主催する第69回球磨畜産共進会が9月11日に錦町の球磨家畜市場で開かれ、栗秋和弘さんの肉牛「やすふく5」号が育成種牛2部(平成28年10月1日〜同29年5月31日生)で名誉賞一席に輝き、自身13年ぶり、4回目となる熊本県共進会への出場を決めた。

同共進会は月齢に応じた体型や品位の高さなどを競い、いかに美しい牛かを決めるもので、4年に一度、県共進会の予選を兼ねて開催される。血統だけではなく、育て方や牛への愛情など日ごろの管理の成果が出るため、郡市内の牛飼いたちがハートを燃やし、名誉をかける大会だ。

10市町村から68頭の肉牛と21の飼料が並び、県農業研究センター、畜産研究所長らが審査。栗秋さんは育成2部に2頭、経産種牛(3頭以上子を産んだ牛)の部に1頭、サイレージ(飼料)の部に1品を出し、すべてで最上位の名誉賞を受賞。育成2部では名誉賞の中でも1番となる一席を獲得した。栗秋さんは「私一人の力ではない。ツメやツノの磨き上げなど、湯前分区の皆さんに協力してもらって、手入れができた結果」とまわりの協力に感謝する。

現在栗秋さんは、妻の玲子さん



共進会で審査を受ける栗秋さんの肉牛。3頭の肉牛と飼料はすべて名誉賞を獲得

(57)と父、光喜さん(93)とともに親牛60頭を飼育。12年前にはグランドチャンピオンとして、すべての部門の頂点に立った。その翌年には、5年に一度開かれ、和牛のオリンピックとも呼ばれる「全国和牛能力共進会」に出場。当時球磨郡で初めて、本町では唯一の出場経験者だ。

栗秋さんは11月3日に大津町の熊本県家畜市場で開かれる県共進会に「やすふく5」号とともに出場する。「いい牛を育てるためには、手をかけて信頼関係を築くことが大事。牛は一生懸命手入れをすれば必ず飼い主に対して答えてくれる。共進会に出す牛すべてが、だれが見ても一席だと思えるように育てることが目標。健康で居続けて、長く牛を飼ってほしい」と意気込みを語った。